

ハンドブックの活用（ご当地連携研修会） 回復期研修会

開催日時：令和2年10月9日 18:00～19:30 開催手段：オンラインセミナー

○内容

1. 講演

「介護保険のスキマ」 講師：新潟市在宅医療・介護連携センター 細道奈穂子
 介護と医療の連携ハンドブックを用い、急性期病院から転院したのちの在宅移行支援について説明し、模擬事例を使つてのグループワークへ繋げた。

2. グループワーク&ディスカッション

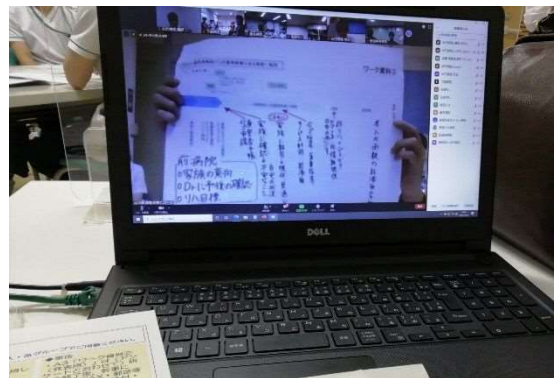
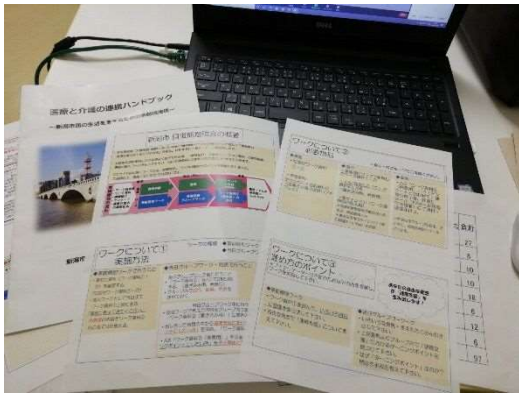
事前配布した事例をもとに個別ワークをしたのち、グループ内で意見交換を行った。
 連携の「ターニングポイント」について発表してもらい、各グループの意見を共有した。

○参加者 97名（9端末）

8病院（医師1、看護師19、相談員6、PT31、OT27、ST10、薬剤師1、栄養士2）
 対象は回復期病棟に勤務する概ね3年未満の人とした。

○参加者の反応（アンケートより抜粋）

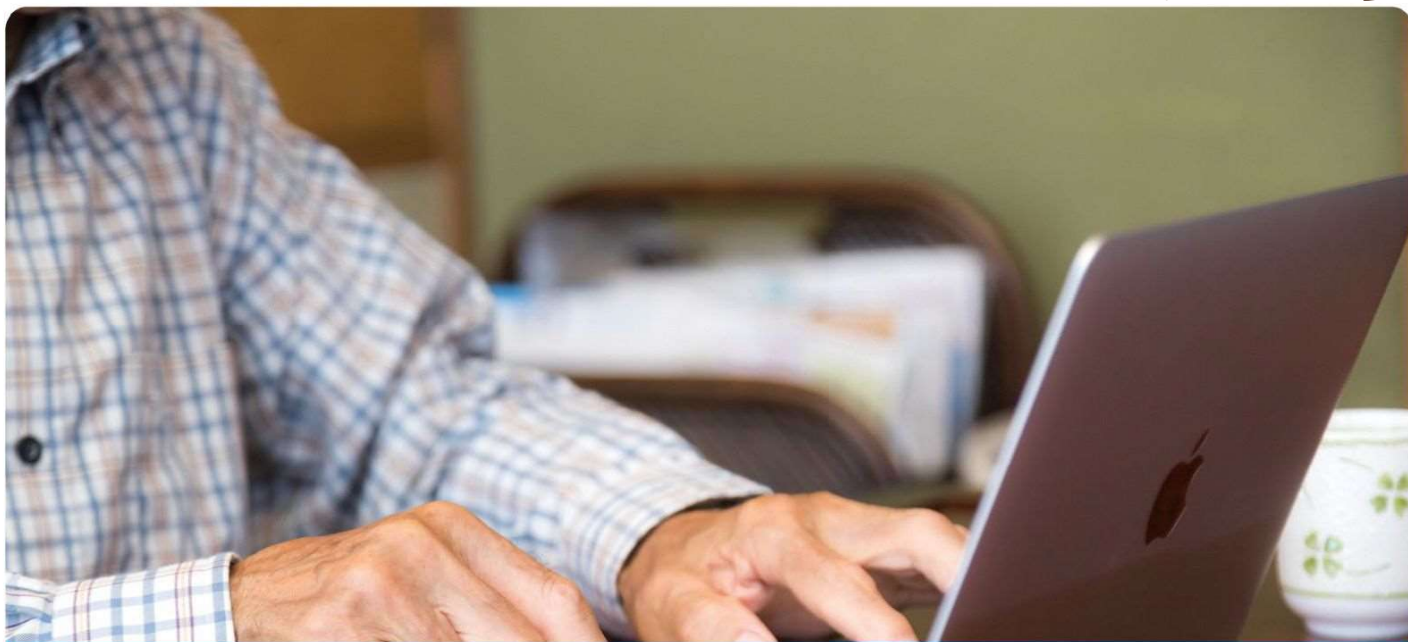
- ・病院の生活よりも退院後の生活が長いので地域への情報提供が重要と感じた。
- ・多職種との連携・退院までの考えで、他病院からの意見が聞けて良かった。
- ・今後は退院後の生活状態・多職種の働きも考えるようにしていきたい。
- ・院内の連携も必要であるが、地域の連携も一緒にワンチームでありたい、と思った。



＼ 転ばぬ先の！今どきの！ ＼

医療と介護の市民セミナー

Zoomによるオンラインセミナーです



＊両日とも 18時～開始（終了予定19時）

12/2(水) ▶ 地域包括支援センターが語る
“高齢者からの困りごと相談あれこれ”
▶ 介護保険ってなあに？経費はどのくらい？

12/3(木) ▶ かかりつけ医をもつメリット
▶ 遠距離介護で守る、親の生活・子の生活

▶ 参加費は無料です

▶ インターネットが繋がるパソコンかタブレット、
あるいはスマートフォンが必要です

お申込みは下記サイト、またはQRコードから

<https://bit.ly/2GZe1gY>



※お申し込みいただいた方には後日、ID・パスワードをお知らせいたします。

働く人のための医療・介護セミナー

「転ばぬ先の！今どきの！医療と介護の市民セミナー」

開催日時：令和2年12月2日、3日
18:00~19:00

開催手段：
オンラインセミナー

○内容

1日目(12/2)

講師：新潟市地域包括支援センター宮浦東新潟 山田亜弥（社会福祉士）

新潟市地域包括支援センター中之口・潟東 片野優（社会福祉士）

地域包括支援センターの役割と高齢者からの困りごと相談あれこれを、2つの圏域から話をしてもらうことで、地域性や高齢者の実状をイメージしてもらった。早期からの相談の必要性を話してもらった。パワーポイントでの講演の他に、司会とのインタビュー形式で進める時間も設けるなど工夫した。

2日目(12/3)

講師：新潟市在宅医療・介護連携センター 細道奈穂子（保健師）

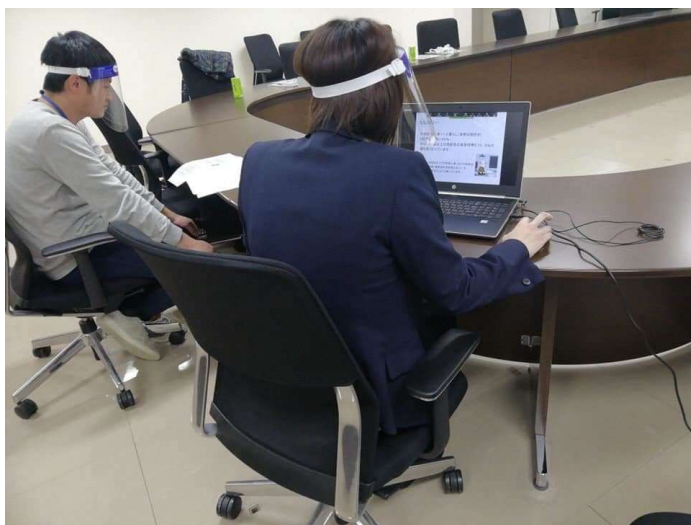
遠距離介護をテーマに、具体例を含めて説明した。

病状（健康）管理が上手くできれば、介護サービスは順調に利用できる所以介護のサポートが得られる時代になっている。介護休業制度を有効活用する方法と、医療との付き合い方がキーポイントである旨を話した。

○参加者 各19名

○参加者の反応（アンケートより抜粋）

一口に新潟市といっても、都会と農村部で特徴が大きく違うことが印象的だった。高齢者が“もしも”の話をしたとき、チャンスと思って耳を傾けたい。遠距離介護の実際を聞くことができ良かった。介護のために離職しなくても大丈夫な状況は作り出せることが判った。市民向けにもオンラインセミナーはどんどん増やしてもらいたい



12/3のセミナー内容には、どのくらい満足されましたか。*

1 2 3 4 5

満足しなかった ○ ○ ○ ○ ● 非常に満足した

個別にフィードバックを追加

ご自分の生活に役立つ部分はありましたか。*

1 2 3 4 5

まったくなかった ○ ○ ○ ○ ● 非常にあった

個別にフィードバックを追加

どのようなことが印象的かったですか。*

遠距離介護の実際を聞くことができたこと。

個別にフィードバックを追加

あなたは日ごろ、病状やケガの繕に行くことを決めている「かかりつけ医」をお持ちですが。*

※アンケートもオンラインで実施

小・中学生、高校生向け医療と介護の出前学習

令和2年 7月17日(金) 大江山中学校3年生

テーマ：講話と実習を通して、医療(看護師)介護(ケアマネジャー)について学ぶ。

参加：生徒60名

講師：新潟市在宅医療・介護連携ステーション江南 看護師 吉川真由美、片岡和江
長潟スワンの里 介護支援専門員 富樫和、中澤佳苗・介護職員 佐藤勝哉

<生徒からの感想>

- ・看護師について今まで知らなかったことをたくさん知ることができた。手洗い実習では、普段のやり方では全然汚れが落ちていないことがわかり驚いた。
- ・介護には大変そうというイメージがあったが、ケアマネジャーは誰かのために提案し喜んでもらえるやりがいのある仕事であることがわかった。

【看護師について】



【手洗い実習】



【ケアマネジャーについて】



令和2年 10月22日(木) 新潟大学附属新潟小学校5年生

【親子で実験】

テーマ：講義と体験学習を用いて薬剤師を知る。

参加：児童32名、保護者31名(PTA行事)

講師：総合リハビリテーションセンターみどり病院
薬剤師 加藤 真由美、平松 由香子

<児童の感想>

- ・薬剤師には患者さんに薬の飲み方の指導をしたり、医師、看護師と相談したり、薬を渡す以外にもたくさんの仕事があることを知った。
- ・実験では、オレンジジュースに胃薬を入れたら二酸化炭素が発生し泡が出てきて驚いた。
- ・実験を通して、薬をどうやって飲めばいいのかどうやったらよく効くのかわかった。
- ・今日学んだことを自分の将来の夢に結びつけていきたい。



【感染症対策】ご当地連携研修会

- ①アルコール消毒、非接触式体温計の用意。
- ②会場は間隔を空け、20分に1回換気。講師の席にはアクリル板を設置。



【感染症対策】おきがる座談会

- ①席ごとに飛沫防止パネルを設置。意見交換が行えるように対応。
- ②予約なしの参加用にフェイスシールドも用意



【感染症対策】区民公開講座

- ①申込者にあらかじめ聴講券を送付。住所・氏名等を記入し持参してもらう。受付で、37.5℃以上になった人は、看護師が対応し再検や聞き取りを行った。
- ②会場（ユニソンプラザ）は、座れない席にカバーが掛けており、それを活用した。

